



Design for Sports

NEWSRELEASE

株式会社 **DESCENTE**

2018年12月3日

2019年『DESCENTE』の各競技連盟・協会サプライウェア デザインコンセプトは「Rising to the Challenge」

株式会社DESCENTEは、『DESCENTE』ブランドにおいて、当社およびDESCENTEジャパン株式会社が契約を結ぶ各競技連盟・協会に2019年シーズンよりサプライするウェアを発表いたします。サプライウェアのデザインコンセプトは「ライジング トゥー ザ チャレンジRising to the Challenge」です。斜めにあがるラインを象徴的に使い“常に高みを目指して挑戦する姿勢”を表現します。このデザインコンセプトは当社がサプライする各競技連盟・協会のトレーニングウェアや競技ウェアに共通して展開されます。

トレーニングジャケット、パンツ、Tシャツなどのデレゲーションウェアは、各競技連盟・協会共通のデザイン及びカラーで、日本代表としての一体感を醸成しています。ベースはネイビーやグレーといったベーシックカラーを使い、ボーダープリントのグラデーションでコンセプトを象徴する斜めのラインを控えめに表現するなど、選手のリラックス状態や集中力を高めることを意識したシンプルなデザインとなっています。一方で競技ウェアには日の丸をイメージした赤と白をベースに、はっきりとしたライン使いでデザインに強弱をつけることで、選手の競技に向かう気持ちの切り替えのサポートやトレーニングジャケットを脱いで競技ウェアが見えた時のビジュアルのインパクトで選手をより強く、鮮やかに見せる効果も狙っています。

またデレゲーションウェアには19年春夏シーズンより展開を開始する放熱を特徴とした独自開発の新素材「クーリスト ディー テックCoolist D-Tec™」を採用。汗を素早く吸い、拡散させて気化熱によるクーリング効果と効率的な通気、換気による放熱によって快適な衣服内コンディションを保ちます。

競技ウェアに求められる機能は競技ごとに異なりますが、当社がサプライする競技ウェアのひとつであるビーチバレーボールのレディースウェアにおいては、砂の付着と動きやすさという点に着目しました。表面には砂がついても取れやすい素材「サンドプルーフ®(※)」を採用。不安定な砂場での激しい動きに適応するために、トップスの中に着用するブラトップの肌面には極細糸を使用して柔らかい肌触りと肌に密着しやすいことを特徴とした素材を採用し、加えてボトム上部は体への食い込みにくさとズレにくさを両立させる仕様にする事でフィット性を向上。砂の侵入やウェアのズレによるストレスを軽減し、選手のパフォーマンスを引き出す設計にしました。

※「サンドプルーフ」は、東レ株式会社の登録商標です
＜各競技連盟・協会サプライのデレゲーションウェア＞



＜公益財団法人日本バレーボール協会 ビーチバレーボール日本代表チームサプライ競技ウェア＞



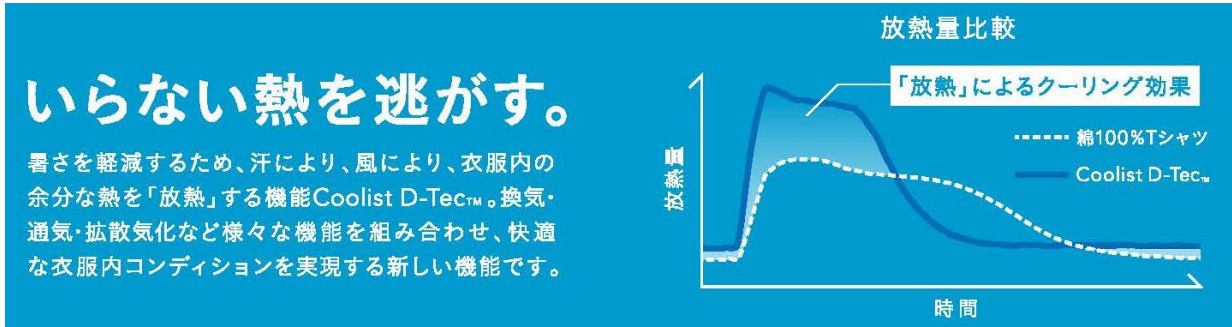
※承認番号：JVA2018-11-013

左：メンズウェア

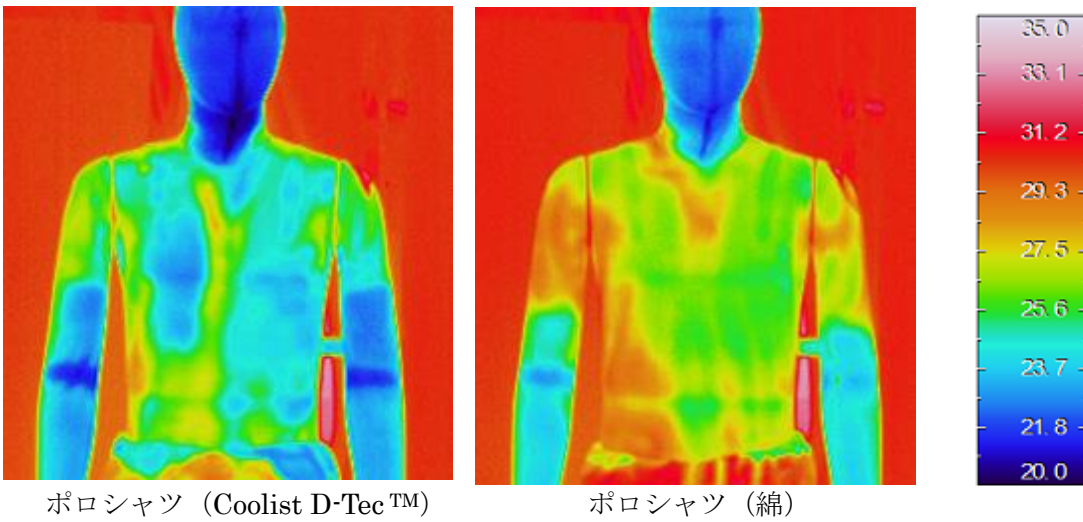
右：レディースウェア トップスとボトム



◆ 「Coolist D-Tec™」 補足資料



◆ 発汗サーマルマネキンによる「Coolist D-Tec™」と「綿（鹿の子素材）」の放熱性比較



※温度 30℃、湿度 30%の環境下で 15 分間発汗させ、脱衣させた直後のマネキン表面温度のサーモグラフィー画像